

## 新たな情報通信技術戦略の策定に関するパブリックコメントについて

1. 個人

2. 氏名

3. 連絡先

(

4. 意見

新たな IT 戦略骨子において提示した14の重点施策に関して

以下の点について、ご意見・ご提案を伺います。

1. 重点施策の中で特に優先的に取り組むべきものは何か。

(2) 地域の絆の再生

高齢化社会の本格化を踏まえ、高齢者の就労・社会参画を促進し、独居高齢者の安否を家族等が確認し、在宅医療・介護等において必要なケア情報を提供すべく、情報通信技術を積極的に活用する。この課題は特に優先的に取り組むべきではないかと考える。

2. 各重点施策についてそれぞれどのような目標・スケジュールを設定して取り組むべきか。

今回示されている全ての施策を拙速に遂行しようとするのではなく、まずは各項目について、本当に国民一人一人の利益にかなうのか、また新たな大きな問題を生むきっかけや結果に結びつかないかについて慎重かつ十分に議論すべきであろう。

その議論を踏まえた上で、施策のより具体的な遂行手順及び目標を示し、有識者のみならず広く国民の意見を問うべきであると考えます。

スケジュールについては、向こう3～5年間位を目途にどのような施策に実際に取り組むべきかを議論集約していけばよいのではないかと考えます。

3. 各重点施策の推進にあたって取り組むべき課題、留意すべき点は何か。

(1) 国民本位の電子行政の実現の①、社会保障・税共通の番号制度の導入、(2) 地域の絆の再生の⑤診断群分類データ活用による医療の効率化、⑥医療情報に関する個人情報保護ルールの改善等については、慎重な検討、協議をしたうえで十分に国民の意見を問うた後に取り組まなければ、国民総背番号制につながるものであり、個人情報保護の観点は勿論であるが、医療に関しては医師の裁量権を奪う結果につながりかねない。拙速な取り組みは控え慎重な議論を望むところである。

4. その他